

# 柿の実

'21 井尻小学校便り

No.4

2020.7.19 発行

甲州市立井尻小学校



気付き  
考え  
実行する

学校教育目標

「豊かな心を持ち自ら  
切り拓く子どもの育成」

## 1 学期の終了

各地で甚大な被害をもたらしてきた梅雨の空も、7月の半ばからは梅雨明けにふさわしい晴天と猛暑を予想させる高い気温の日が現れ始めています。

2021東京オリンピック開会式も目前に迫ってきました。歴史的瞬間に子供たちが立ち会えることを喜びつつも、その一方で新型コロナウイルス感染症の広がりになお一層の注意をしていかなければならないことを再確認したいと思います。

本年度は4月から開始できた1学期を本当にありがたく思いました。昨年度からの学校生活の制約は続いてはいるものの、いくつかの行事は感染症対策を万全に行うことで再開でき、子供たちにとっても満足のできる学校生活になってきたと思います。今では「学校の新しい生活様式」にもだいぶ慣れ、むしろだんだん『新しい』という言葉が似合わなくなってきたとも感じます。

そんな中で子供たちは、とても大きな成長を見せてくれました。特に6年生は、頑張ってくれました。昨年度の6年生が模索した新しい児童会活動の姿をもとに、自分たちにできることは何か、やれること模索してできることをやっいていこうという考えのもと、井尻小学校児童会を大いに盛り上げてくれました。全校児童のリーダーとして大変立派でした。

本年度は7月20日から夏休みです(7/20~8/24)。感染症対策のため開放感いっぱいというわけにはいかない夏休みだと思います。しかし、学校生活で培った力を家庭でも発揮しながら、元気に過ごしてもらいたいと思います。1学期間ありがとうございました。

## 感染症対策と熱中症対策

昨年に引き続き、学校では「い・じ・り」(□)…1m以上離れよう。(□)…時間をかけて手を洗おう。(□)…利用しようマスク)を合言葉に感染症対策を進めております。しかし、梅雨が明けると待っているのは猛暑です。特に、マスク着用と熱中症対策は両立の難しいところでもあります。児童たちは休み時間外で遊んだ後、少しでもクールダウンして気持ちよく学習に臨めるよう水分補給を積極的に行っています。7月20日からは夏休みですが、ご家庭でも、児童の感染症対策とともに熱中症対策にも気を配っていただき、この夏を元気に過ごしてもらいたいと思います。また、保護者、地域の方におかれましても十分対策を行う中で健康・安全に過ごしていただければと思います。

## PTA役員会と学年部会

7月9日(金)に第1回PTA役員会を開催しました。役員会では、2学期のPTA活動や有価物回収事業などについて話し合ってくださいました。有価物回収事業(9月4日【土】)では地域の方々にもご協力していただかなければならないことが多々あります。また、学校行事である運動会については、今年度も大筋において昨年度と同様な形で感染症対策を行う中、昼食無しの半日開催で行うこと(甲州市内統一)の確認をしました。いただきましたご意見を基に、良い活動となりますようにさらに練っていきたいと思っております。大村会長のもとぜひご協力いただき、子供たちのよりよい学校生活のために、お力添えをよろしくお願いいたします。

## 甲州市水泳記録会（各校開催）

例年ですと9月に6年生が一堂に集まり水泳記録会を実施するのですが、このコロナ禍では市内の6年生全員が一つのプールに集まることは感染症予防の観点から好ましくないと判断されました。しかし何とか記録会を行えないかと話し合い、今年は各校開催で行うこととなりました。1学期は水泳練習が1年ぶりに復活し、6年生がこれまで自己の記録の更新に努力してきました。甲州市では各校から持ち寄った記録を照らし合わせる形で「甲州市水泳記録会」とします。

余談ではありますが、私（校長）も、先日久しぶりにプールに入りました。中3以来の母校のプールです（私たちのころは中3まで井尻小で「夏休み自由プール」があったので…）。昔とほとんど何も変わっていないプールで懐かしく感じました。井尻小の教員でなかったらこんなことはできません。同級生に自慢したいですね。

— い・じり・の・こ —

### 井尻カップ

井尻小では7月16日（金）の中休みに児童会行事の「井尻カップ」がありました。児童会の色別グループ「赤組」「白組」「青組」に分かれて『長なわ』の跳んだ回数を競います。

ルールを説明すると、1、2年生は全員が縄の中に入って一斉に跳んで何回跳べたかを競います。3年生以上は8の字に連続で跳んで何人続けられたかを競います。跳ぶ児童はもちろんですが重要な鍵を握っているのは縄を回す係です。この回す人が飛ぶ人に合わせて微妙に調整することができるかがとても大切です。どの組も事前に練習を行いチームとして優勝を目指し取り組んでいます。高学年からは低学年に的確なアドバイスが見られます。低学年は高学年のアドバイスを一生懸命聞いたり、その跳ぶ様子を真剣に見たりしてコツを覚えているようです。チームワークがものを言う長なわですから、観戦するのがとても楽しみでしたが、あいにくの出張と重なり前半部分は観戦できませんでした。後半戦から観戦すると高学年の長なわは、リズムに乗って連続でホイホイ飛んでいました。低学年はみんなで一斉に「せーのっ！」で跳んでいました。縄を回す係の児童や先生も汗だくでがんばっていました。

息もぴったりです！

